

平成30年北海道胆振東部地震の観測データを公開 ～札幌支店で観測した加速度波形がダウンロード可能～

戸田建設(株)(社長:今井雅則)は、2018年9月6日に発生した「平成30年北海道胆振東部地震」において、当社の地震モニタリングシステム「ユレかんち」が観測したデータを公開致します。耐震工学の研究に貢献する目的からデータを公開し、他の企業や研究機関等でも活用してもらう方針です。

公開するデータは、当社の札幌支店(札幌市中央区)の建物に設置したセンサが観測したものです。当該建物で観測された揺れの大きさは、1階で震度5弱相当、4階で震度5強相当でした。データはWeb上で公開しており、建物の1階および4階で観測された時刻歴加速度波形がダウンロード可能です。



図1. 地震モニタリングシステムによる地震観測結果

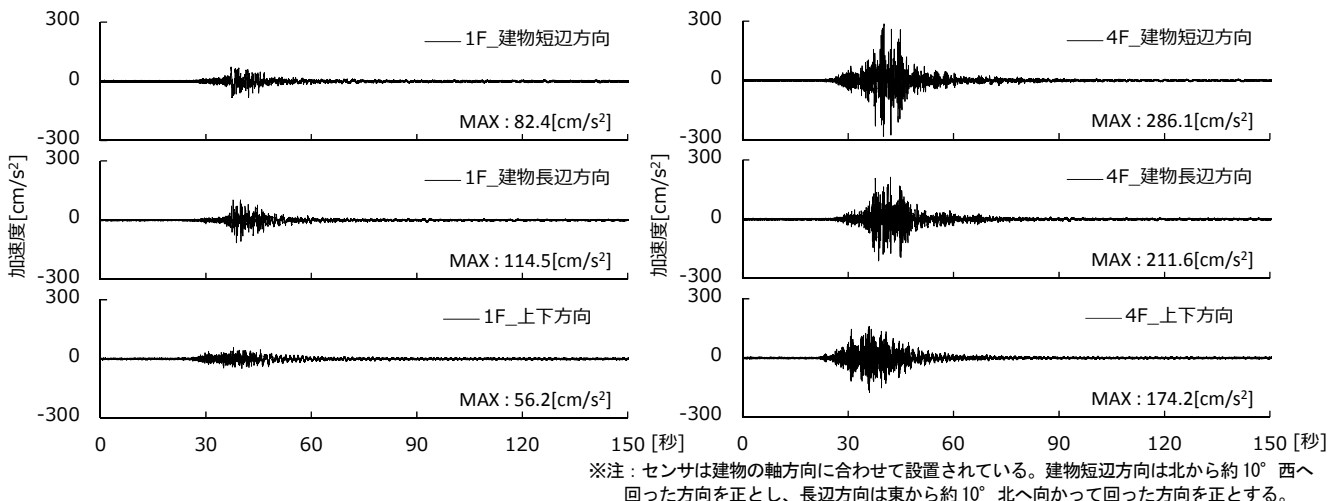


図2. 時刻歴加速度波形

[ダウンロード方法]

以下のページにアクセスし、氏名、所属、メールアドレス、利用目的を入力することでダウンロードが可能です。

<https://goo.gl/forms/12mcKdqRJ2Zn9LCf1>

[観測した建物の概要]

- (建物名) 戸田建設株式会社 札幌支店
- (竣工) 1968年3月
- (構造) 鉄筋コンクリート
- (規模) 4階建(地下無し)